

電話サポートを 装った詐欺に注意！



【相談事例】

- ① インターネットを利用時、パソコンから警告音(ビープ音)が鳴り、
 - Windowsセキュリティの重要な警告です。
 - ウイルスが検出されました。
 - フリーダイヤル***-****-****へ電話して下さい。という警告画面が表示される。
- ② 電話をかけたら、電話の相手から遠隔操作ソフトウェアをインストールするように説明を受ける。
- ③ ソフトをインストール後、電話の相手から、遠隔操作でパソコンを操作され、「パソコンが重たくなっている。」「削除するのに費用がかかる。」等といわれて、メンテナンス代金を請求される。(クレジットカード番号を要求されたり、電子マネーの要求を受ける。)



遠隔操作ソフトウェアとは？

インターネット経由で、

- 支店にあるパソコンを本店のエンジニアが遠隔操作してメンテナンス
- 自宅のパソコンを外出先から操作

などができるソフトウェアです。(※ソフトウェア自体は、悪質なものではありません。)

【例】 Team Viewer(チームビューア)、Remote Desktop(リモートデスクトップ)、VNC(Virtual Network Computing) など

- ※ 遠隔操作するには、相手に遠隔操作を許可するためのパスワードを教える必要があります。
- ※ 遠隔操作を許可すると、相手からパソコンを操作され、データを抜き取られたり、パソコン内にウイルスを蔵置されるおそれがあります。



注意点

- ☆ メッセージ画面が出ても、画面に表示されている電話番号に電話を掛けないこと。
- ☆ 遠隔操作ソフトを利用している場合は、相手にID・パスワードを教えないこと。
- ☆ 途中で、遠隔操作に気付いた場合は、パソコンからネット回線を外すこと。
- ☆ 流出したデータ等をネタにして、新たに不当な料金請求等をされるおそれがあるので、知らない番号からの電話や身に覚えのない請求には応じず、個人情報も教えないこと。
- ☆ ウイルスに感染している場合は、パソコンを初期化すること。
- ☆ 普段から、インターネットに接続したパソコンには、個人情報・パスワード等の重要なデータを保存せず、ウイルス対策ソフトを導入し最新版にアップデートすること。



お問合せ先

長崎県警察本部生活環境課サイバー犯罪対策室
TEL:095-820-0110(代表) E-mail:cyberpolice@police.pref.nagasaki.jp

